

第1回審議会分

	ページ	修正箇所	修正前	修正後	備考
第2章	11	4行目	91.4%	91.4%（2017年度末：100%）	別添のとおり
	17	8行目～10行目	「有形固定資産減価償却率」～（中略）管路更新の必要性が低かったためです。	2016年度は、優先順位の高い大口径の基幹管路の更新に取り組んでおり、投資額に比べ更新延長が伸びなかったためです。	別添のとおり

その他の修正分

	ページ	修正箇所	修正前	修正後	備考
第1章	3	図表1-1中 企業団将来構想のライン	緑	青	
第4章	24	ビジョンにおける目標基幹管路の耐震管率	37.1%	38.0%	
	27	5行目	図表4-3	図表4-4	
	35	下から9行目	37.1%	38.0%	
	43	収益的収入 料金収入	年間総給水量×給水単価	年間有収水量×供給単価	
	43	同上	年間総給水量を使用	年間総給水量を基に算定	
	43	収益的支出 経費（受水費）	年間有収水量÷有収率（95.3%）－自己水水量（3,379千m ³ /年＋925千m ³ /年）×72円/年	（年間総給水量－自己水水量（3,379千m ³ /年＋925千m ³ /年））×72円/年	
	44	2017年度	決算見込	決算	9月議会において決算認定済み
	46	2017年度	決算見込	決算	9月議会において決算認定済み *2か所
第6章	54	投資目標 基幹管路の耐震化率	37.1%	38.0%	